

一般質問通告書

令和6年 北秋田市議会 9月定例会

順位	1-5	質問者	8	久留嶋 範子	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 記録的な猛暑から住民の命を守る取組みについて ①異常な暑さが常態化し、熱中症の患者も増えている。今後の対策について。 県内は昨年夏、記録的猛暑に見舞われた。昨年8月平均気温は、全26観測地点で過去最高を更新。横手市では8月31日に県内歴代1位となる39.2度を観測したほか、北秋田市鷹巣で38.9度と地点別1位を更新するなど異常な暑さとなった。今年も8月に入って梅雨が明けてから暑い日が続き、熱中症の疑いによる搬送者も増えている。今後の市としての対策を伺う。 1) 新学期が始まったが、児童・生徒への暑さ対策は十分か。 2) 高齢者世帯等エアコン設置事業の拡充について。 熱中症で搬送された方の多くは高齢者です。命を守る取組みとして、設置補助制度の拡充の考えは。 3) 災害時の避難所での暑さ対策は。 2. 市制20周年の取組みについて ①市制施行20周年記念事業について 平成17年3月22日に鷹巣町・合川町・森吉町・阿仁町の4町が合併して誕生した北秋田市は、令和7年3月22日に誕生から20周年の節目を迎える。市では記念各種イベント・事業が予定されている。さらに市民参加型の取組みは考えられないか。提案として、20周年を祝う若者と「まちの未来、夢や希望について語ろう」などの企画はできないか。 3. 子宮頸がん予防「HPVワクチン」について ①公費による接種は来年3月末で終了するため、1回目の接種は9月末までに受ける必要があるが、当市での接種への取組みは。							